

平成28年度

事務事業評価表 A (平成27年度の実績評価)

記入年月日
平成 28 年 4 月 1 日

Table with columns for project name, category, fiscal year, and administrative details. Includes '事務事業名', '事業区分', '事務事業No.', '所属課', '事業期間', and '法令根拠'.

(Do) 1. 事務事業の現状把握 (その1)

Table with 2 main columns: ①事務事業の概要 and ②担当者が行う業務の内容・やり方・手順. Includes detailed descriptions of the project's goals and implementation steps.

(2) 事務事業の手段・対象・意図と各指標、指標値の推移

Table showing performance indicators and trends. Columns include '手段', '対象', '意図', and various indicators like '活動指標', '対象指標', and '成果指標' with data for 26-30 fiscal years.

(3) 投入量 (事業費) の推移

Table detailing input costs and personnel expenses. Columns include '事業費内訳' (国庫支出金, 県支出金, etc.) and '人員費' (正規職員従事人数, etc.) with values for 26-30 fiscal years.

Table showing the internal breakdown of project costs. Columns include '27年度事業費実績 (千円)' and '28年度事業費予算 (千円)' with a total of 14,126.

(4) 当該年度の実施内容

Table for implementation content. Columns include '28年度の事業内容', '29年度の事業内容', and '30年度の事業内容'. Includes a list of main activities and a right-pointing arrow.

事務事業名	攻めの農業実践緊急対策事業	事務事業No.	50102000817	所属課	農林課
-------	---------------	---------	-------------	-----	-----

【Do】 1. 事務事業の現状把握（その2）

(5) この事務事業を開始したきっかけは、いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 開始時期あるいは5年前と比べてどう変わったのか？	
<ul style="list-style-type: none"> 攻めの農業を実施し、所得向上を図るためには、低コスト・高収益な産地体制に転換することが不可欠となっている。このためには、水田フル活用の推進とともに、中山間地域などの地理的条件や担い手の状況に応じて、その地域での最適な作付け体系に転換するなど、営農の改革に取り組むことが重要であり、機械利用体系の効率化や高収益作物への作付け転換等への支援が必要となっている。 	
(6) この事務事業に対して関係者（住民、議会、事業対象者、利害関係者）からどんな意見や要望が寄せられているか？	
<ul style="list-style-type: none"> 行政による農業機械や施設の整備に対する助成が少なくなってきたため、当事業に採択となるよう支援して欲しい。 大規模農家だけに補助をするのではなく、小さな農家やこれから規模拡大していく若者にも補助の範囲を広げて欲しい。 	
(7) 前回の事務事業評価に対する改革・改善の具体的内容	

【See】 2. 評価の部 *原則は事前評価。

評価項目

目的 妥当性	①政策体系との整合性（この事務事業の目的は市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？）	<input checked="" type="checkbox"/> 結びついている	生産コストの削減と品質の安定化を実現することが可能となり、農業経営の安定にも結びつく。低コスト・高収益な生産体制を構築し、農地を有効活用できるようになるため、拡大する耕作放棄地の問題への打開策ともなる。
	②公共関与の妥当性（なぜこの事業を市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？）（法定受託事業はその名称）	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当である	当事業は、農業者が単独では実施できないため、要望が寄せられた場合には市が行わなければならない。政策体系との調合性も保たれている。
	③成果の向上余地（成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？）	<input type="checkbox"/> 向上余地がない	特に向上の余地はない。
有効性	④廃止・休止の成果への影響（事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？）	<input checked="" type="checkbox"/> 影響有	機械更新時期によって、農業のリタイアを加速化させ担い手の減少と耕作放棄地の増加に影響する。
	⑤類似事業との統廃合・連携の可能性（類似事業や統廃合の可能性はありますか？（市以外の取り組みも含む）） （他に手段がある場合）→	<input type="checkbox"/> 余地がない	国補のリース導入補助のため類似事業はない。
効率性	⑥事業費・人件費の削減余地（成果を下げずに事業費を削減できないか？やり方を工夫して延べ業務事業を削減できないか？）	<input type="checkbox"/> 削減余地がない	事業費は、国支出費のみである。
	⑦受益機会・費用負担の適正化余地（事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？）	<input checked="" type="checkbox"/> 公正・公平である	事業の要望調査に関しては、市内の認定農業者、農業生産法人、人・農地プランに位置づけられた中心経営体等を対象に実施しているため公正・公平である。

【Plan】 3. 評価結果の総括と今後の方向性（次年度計画と予算への反映）

(1) 1次評価者としての評価結果		(2) 全体総括（振り返り、反省点）																									
①目的妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ②有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ③効率性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり ④公平性 <input checked="" type="checkbox"/> 適切 <input type="checkbox"/> 見直し余地あり	→	米価の下落や経営所得安定対策の改正などによって、農業者の所得に大きな影響を与えている状況にある。当事業によって、農業機械導入を補助することで、生産コストを削減し農業所得向上を励行できるよう支援していく。																									
(3) 今後の事業の方向性		(4) 改革・改善による期待成果 （終了・廃止・休止の場合は記入不要）																									
<input type="checkbox"/> 終了 <input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 改革改善を行う <input type="checkbox"/> 現状維持 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止		（複数回答可） <input type="checkbox"/> 目的の再設定 <input type="checkbox"/> 効率性の改善 <input type="checkbox"/> 有効性の改善 <input type="checkbox"/> 公平性の改善 <input type="checkbox"/> 統廃合ができる <input type="checkbox"/> 連携ができる																									
(5) 改革、改善を実現する上で解決すべき課題（壁）とその解決策		<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td colspan="2"></td> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <td colspan="2"></td> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> <tr> <th rowspan="2">成果</th> <th>向上</th> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>維持</th> <td></td> <td style="text-align: center;">○</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> <tr> <th>低下</th> <td></td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> <td style="text-align: center;">×</td> </tr> </table>				コスト					削減	維持	増加	成果	向上				維持		○	×	低下		×	×	×
		コスト																									
		削減	維持	増加																							
成果	向上																										
	維持		○	×																							
低下		×	×	×																							
		(6) 事務事業優先度評価結果																									
		成果優先度評価結果	⑥																								
		コスト削減優先度評価結果	⑧																								

【Check】 4. 確認及び改革改善に向けての指摘事項

(1) 課長評価	(2) 部長確認及び評価（課長評価により、C、D判定及び確認が必要な場合）
課長確認後の評価 <input type="checkbox"/> C A: 継続（現状維持） C: 終了、廃止、休止 <input type="checkbox"/> B: 継続（改革改善を行う） D: 2次評価へ提出	確認欄 <input type="checkbox"/> 確認 国補事業の終了により